

一級自動車工学科		2023年度 授業計画				
時期	一級3年後期	単元	学科	教科名	総合診断	
科目	自動車整備	教科書等 持参品	総合診断・環境安全・安全管理		発行日	2020年1月18日
総時間	14(22)				教科担当	教科担当
<b>1. 実務経験のある教員による授業科目</b> <span style="border: 1px solid red; border-radius: 50%; padding: 2px;">該当</span> <b>非該当</b>						
自動車整備における、接客の実務経験を有する教員により接客技術の指導を行う。						
<b>2. 教科の目的</b> (この学科の狙い、目的を明確に記入)						
1. 整備士としての問診技術、整備結果説明技術を身に付けさせる。						
<b>3. 授業の到達目標</b> (この授業を学ぶことで学生は何を理解し何が出来るようになるのか)						
1. 不具合車両に対する基本的な問診ができる。						
2. 修理内容、点検整備結果に対する基本的な整備結果説明ができる。						
<b>4. 学習評価</b> (期末試験での主な試験項目)						
個人発表(ロープレ)にて70点以上を合格とする。 思考時間5分、ロープレ時間5分 (合計10分) 教員がお客様役						
個人発表基準						
①問診8項目						
②質問2項目						
<b>5. 準備学習</b>						
整備応対手順の流れ、問診項目について、テキストP10～P11を一読しておくこと。						

一級自動車工学科

## 2023年度 授業計画

時 期	一級3年後期	単元	学科	教科名	総合診断	
<b>7. 授業概要 (時限ごとの主な授業内容)</b>					<b>8. 教科書、資料、備品類</b>	
時限	主な授業内容				資料、備品類	数量
1	■ 国家一級 口述試験に即した「問診」項目の解説				総合診断・環境安全・安全管理	
2	■ 定期点検、車検、及び、部品の点検時期、交換時期について				演習プリント (16種類程度)	
3	■ 保守管理項目、シビアコンディションについて。「問診」の質問項目について					
4	■ 演習 1 (ロープレ) 13番と12番					
5	■ 演習 2 (ロープレ) 11番と10番					
6	■ 演習 3 (ロープレ) 8番9番と12番と13番					
7	■ 演習 4 (ロープレ) 7番6番と10番と11番					
8	■ 演習 5 (ロープレ) 14番15番と8番9番					
9	■ 演習 6 (ロープレ) 4番16番と3番5番					
10	■ 演習 7 (ロープレ) 14番15番と6番7番					
11	■ 演習 8 (ロープレ) 4番16番と3番5番					
12	■ 演習で使用した課題の解説 (なぜ、そのような質問をするのか、等)					
13	■ 期末試験					
14	■ 期末試験					
初めは簡単な問題からスタートし、途中で昔の難しいものを入れていきます。						
最終2時限は直近の過去問を入れました。						
01番 ホイールバランス、ドライブシャフト						
02番 ベルト シビアコンディション						
03番 AT電子制御 ブレーキ液の保守を怠ると						
04番 サーモスタット ベアリングの保守を怠ると						
05番 ディスクの振れ ドライブシャフト						
06番 ABS初期作動 LLC濃度が濃すぎor薄すぎ						
07番 パッド摩耗 CO、HCを日本語で表す						
08番 タイヤアンバランス オイルの役割を2つ						
09番 マフラー異音 LLCの役割						
10番 ベルト タイヤの保守を怠ると						
11番 ディスク振れ 定期点検の必要性						
12番 こもり音 定期点検の実施日はいつ？						
13番 ギヤは当たり 日常点検の実施日はいつ？						
14番 ベアリング 整備したときに何に合格しないといけない？(保安基準)						
15番 EPS電流制御 舵取り2年毎に何を点検する？						
16番 サスペンションの音 変更登録 15日						
17番 ディスク振れ 永久抹消 15日						
18番 ホイールベアリング 保適の有効期限 14日						
19番 ホイールベアリング 変更登録 15日						
20番 凸凹足回り異音 電気装置2年毎 何を点検する？						

■ : 対面授業